

AMU



令和7年度

学生募集要項

大学院看護学研究科

博士後期課程（博士課程）

2025

令和7年度愛知医科大学大学院看護学研究科博士後期課程(博士課程)学生募集要項

1 募集研究科・専攻 看護学研究科博士後期課程(博士課程)・看護学専攻

2 募集人員 4名

3 教育研究分野

教育研究分野	専攻領域	コース	募集人員
基盤看護学	基礎看護学	PhD(研究者)コース 及び DNP(高度実践者)コース	4名
	精神看護学		
	感染看護学		
成育・療養支援看護学	母子看護学		
	成人看護学		
	老年看護学		
包括・実践看護学	地域看護学		
	在宅看護学		
	高度実践看護学		

4 日程

	日程
出願資格認定 申請期間	令和6年11月25日(月) } 令和6年12月9日(月)
出願資格認定 結果通知	令和7年1月9日(木)
出願期間	令和7年1月10日(金) } 令和7年1月21日(火)
試験期日	令和7年2月6日(木)
合格者発表	令和7年2月13日(木)
入学手続期間	令和7年2月14日(金) } 令和7年2月21日(金)

看護学研究科のアドミッション・ポリシー

本研究科博士後期課程では、専門的かつ高度な研究遂行能力を有する自立した研究者及び高度な看護実践能力と高い研究・管理能力を有する臨床現場の変革者を養成することを目的としている。

そのため、学生募集にあたり、以下のような資質を備えた人材を求める。

【PhD コース】

1. 看護学の研究者・教育者として、研究課題を探究し続けるための基礎的な研究能力を有している。
2. 看護実践・看護学の専門性を希求し、看護学の発展に貢献しようとする強い意志を有している。
3. 看護学の研究を自立して継続的に取り組む強い意志を有している。

【DNP コース】

1. 高度看護実践者・管理者としての誇りをもち、看護実践の質向上・変革を探究し続ける強い意思を有している。
2. 看護実践の質向上・変革を探究するための基礎的な研究能力を有している。
3. 実装的研究を指向し、それを実践に活かしていくためのリーダーシップ能力を有している。

愛知医科大学大学院看護学研究科博士後期課程(博士課程)

1. 募集人員

4名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者

注) 上記(8)により出願を希望する者については、出願前に出願資格の認定審査を行います。
(「9. 出願資格認定」参照)

3. 出願手続

(1) 出願期間 令和7年1月10日(金)～令和7年1月21日(火) [締切日消印有効]

(2) 出願方法

出願予定者は、指導教員との事前面談が必要となります。以下よりお申込みください。

※ 指導教員及び研究テーマに関する内容は、本大学院ホームページよりご確認ください。

<https://www.aichi-med-u.ac.jp/index.html>

(3) 出願手続書類等

1	入 学 願 書	所定の様式 (写真は出願日前3か月以内に撮影したもの)
2	志 願 理 由 書	所定の様式
3	研 究 計 画 書	所定の様式
4	成 績 証 明 書	出願資格に該当する機関の長が作成し、厳封したもの ※ 今回の出願において、出願資格(8)で出願資格認定を受けた者は、提出しなくてもよい。
5	写真票及び受験票	所定の様式：A票及びB票 (検定料の振込みにはA～D票を切り離さず、すべて銀行に持参すること。)
6	修了(見込)証明書	出願資格に該当する機関の長が作成し、厳封したもの ※ 今回の出願において、出願資格(8)で出願資格認定を受けた者は、提出しなくてもよい。

4. 入学検定料

30,000円(写真票[A票]、受験票[B票]、振込金受取書[C票]、振込依頼書[D票]の4つの連票を銀行に持参して、振り込んでください。)

5. 手続方法

前記の提出書類を取り揃えて、所定の封筒で出願期間内に看護学部教学課大学院係へ「書留速達郵便」で送付してください。

注) 1 出願書類は、黒インク(ボールペンも可)又はP Cを用い楷書で明瞭に記入すること。
不備な書類は受理しません。

2 入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

3 いったん受理した出願書類及び検定料は、いかなる場合でも返却しません。

4 「入学願書」、「志望理由書」、「研究計画書」の様式は本学大学院看護学研究科ホームページからもダウンロードできます。

6. 選抜方法

学力試験，小論文，面接及び出願書類等を総合して判定します。

- (1) 試験期日 令和7年2月6日(木)
- (2) 試験場 愛知医科大学看護学部棟内講義室(試験場案内図参照)
- (3) 受付時間 8:20～8:50
- (4) 試験科目及び試験時間

試験時間	試験科目等
9:00～10:30	英語 ※辞書・電子辞書(通信機能が無いものに限る)持込可
11:00～12:30	小論文
13:30～15:00	専門科目(志願する専攻領域に関する内容)
15:20～	面接(研究計画書に基づく)

7. 合格発表

- (1) 発表期日 令和7年2月13日(木)
- (2) 発表方法

合格者に「簡易書留速達郵便」で通知します。

また，本学大学院看護学研究科ホームページ上においても，「合格者受験番号一覧」を同日正午ごろには掲載します。

ただし，ホームページへの掲載は情報提供サービスの一環として行っているものであり，正規の合格通知ではありませんので，参考として閲覧ください。なお，掲載は2月14日(金)までとします。(発表に関する電話照会は受け付けません。)

8. 入学手続期間

令和7年2月14日(金)～令和7年2月21日(金)

- 注) 1 合格通知に同封する入学手続要項に従い手続してください。
- 2 所定の手続期間中に手続を完了しない者は，入学を辞退したものとみなします。

9. 出願資格認定

2. 出願資格(8)により出願しようとする者は，指導教員との事前面談が必要となります。以下よりお申込みください。

<https://www.aichi-med-u.ac.jp/index.html>

(1) 提出書類等(提出された書類は返却しません。)

1	出願資格認定申請書	所定の様式
2	成績証明書	出身学校長等が作成し、厳封したもの 大学以外の教育機関で看護教育(看護師・保健師・助産師)を受けた者は、当該校すべての成績証明書を提出のこと。 (短期大学等に置かれた専攻科の修了者は、当該専攻科の成績証明書も提出のこと。)
3	卒業証明書	出身学校長等が作成し、厳封したもの
4	自己推薦書	所定の様式

注)「所定の様式」については、看護学部教学課大学院係までご請求ください。

(2) 受付期間 令和6年11月25日(月)～令和6年12月9日(月)〔締切日必着〕

(3) 提出方法

① 「書留速達郵便」で受付期間内に必着するよう送付してください。

② 封筒の表に「大学院看護学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

(4) 結果通知 審査結果は、令和7年1月9日(木)に本人へ書面で通知します。

10. 学納金

授業料等の額については、在学中においても変更することがあります。

また、本学看護学部(旧看護専門学校を含む)の卒業生及び本大学院看護学研究科の修了生(修了見込みを含む)における入学金は15万円となります。

※ 長期履修制度を利用した場合の納入方法等については、後記(11 社会人の就学に関する特別措置(2)長期履修制度について)をご覧ください。

区分 \ 納期	初年度納付金		2年度以降納付金	
	入学時	後学期分(10月)	前学期分(4月)	後学期分(10月)
入 学 金	300,000 (円)	(円)	(円)	(円)
授 業 料	300,000	300,000	300,000	300,000
教 育 充 実 費	50,000	50,000	50,000	50,000
納 期 別 計	650,000	350,000	350,000	350,000
年度別納付金	1,000,000		700,000	

11. 社会人の就学に関する特別措置

(1) 講義開講時間について

本大学院においては、社会人が在職したまま就学できる道を開き、より良い学修と研究環境を整備する方法として、大学院設置基準第14条に基づく教育を行います。

大学院設置基準第14条

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

(2) 長期履修制度について

1) 概 要

職業を有している等の事情により、標準修業年限での履修が困難な学生を対象として、修業年限を超えて計画的に履修し、修了するための制度として、長期履修制度を設けております。

学納金は通常の修業年限在学する学生との均衡に配慮し、学生の負担軽減を図る観点から、修業年限分(3年)の学納金総額を長期履修の期間(4年)で分割して納めていただくこととなります。

2) 対 象

長期履修を出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- ① 職業を有する者で標準修業年限で修了することが困難な者
- ② 育児、介護等により標準修業年限で修了することが困難な者
- ③ その他止むを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難な者

3) 申請方法

長期履修を希望する者は、当該専攻領域の指導教員との事前に相談の上、出願時に申請書類を提出してください。

4) 短縮制度

入学後に、短縮(4年から3年)を希望する者は、第1学年の1月末までに所定の手続きを行うことで可能となります。

5) 学 納 金

《申請者》

	初年度	2年目	3年目	4年目
授 業 料	450,000 ^(円)	450,000 ^(円)	450,000 ^(円)	450,000 ^(円)
教 育 充 実 費	90,000	70,000	70,000	70,000

《短縮許可者》

	初年度	2年目	3年目
授 業 料	450,000 ^(円)	675,000 ^(円)	675,000 ^(円)
教 育 充 実 費	90,000	105,000	105,000

12. 修了要件等

本研究科に3年以上在学し、基準となる単位数以上を修得し、論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。

13. 既納金の返還

入学手続完了者が、やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、令和7年3月28日(金)午後5時まで(必着)に入学辞退届書を提出した者に限り、入学手続時納付金から入学金を差し引いた額を返還します。

上記期日までに入学辞退届書の提出がない場合は、既納金は一切返還しません。

14. 個人情報保護

提出書類に記載された個人情報は、入学試験合格者発表、入学手続及びこれらに付随する業務以外には使用しません。

◎ 出願書類等提出先及びお問い合わせ先

愛知医科大学看護学部教学課大学院係

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電 話 (0561)62-3311(代) 内線13211
(0561)61-1827(教学課直通)

U R L <http://www.aichi-med-u.ac.jp/>

E-mail gakumu@aichi-med-u.ac.jp

受 験 者 心 得

- 1 試験当日は、受験票、筆記用具を必ず持参してください。また、感染症等が拡大している場合は、マスクの着用をお願いすることがあります。
- 2 受付は、8時20分から8時50分まで行います。
- 3 受付では、受験票を提示してください。
- 4 試験開始後の遅刻者は、原則として、受験を許可しません。
- 5 試験室への入室、試験の開始及び終了の時刻は口頭で合図します。
- 6 試験室では、受験票と同じ受験番号の机に着席し、受験票を机上に置いてください。
- 7 試験室では、答案作成に必要な黒色鉛筆(シャープペンシルも可)、消ゴム、定規、時計、辞書・電子辞書(通信機能が無いものに限る。使用は英語科目のみ)以外の物は、机上に置いてはいけません。(電卓、端末等の機能を有する時計・文具の使用は認めません。)
- 8 携帯電話等を持参している者は、電源を切って、かばんの中に片付けてください。
- 9 受験中は静かにし、もし発言する必要があるときは、手を挙げて合図し、監督者の許可を受けてください。
- 10 受験中に不都合な行為があった者には退室を命じ、それ以後の受験は許可しません。
- 11 受験者に対する当日の連絡は、受付横の掲示で行うので注意してください。
- 12 試験当日は、各自昼食を持参してください。

試験場案内図



公共交通機関のご案内

① 名古屋駅から

地下鉄東山線で藤が丘駅下車（所要時間約25分）
藤が丘駅から名鉄バスで本学へ（所要時間約15分）

② 中部国際空港から

名鉄バスで藤が丘駅下車（所要時間約55分）
藤が丘駅から名鉄バスで本学へ（所要時間約15分）

③ 名古屋空港から

あおい交通バスで名古屋駅下車（所要時間約23分）
地下鉄東山線で藤が丘駅下車（所要時間約25分）
藤が丘駅から名鉄バスで本学へ（所要時間約15分）

タクシー利用時の所要時間

- ① 名古屋駅から本学まで約60分
- ② 藤が丘駅から本学まで約10分
- ③ 中部国際空港から高速道路経由で本学まで約70分

公共交通機関ホームページ

名古屋交通局	http://www.kotsu.city.nagoya.jp
愛知高速交通株式会社	http://www.linimo.jp
名鉄バス株式会社	http://www.meitetsu-bus.co.jp/
あおい交通株式会社	http://aoi-komaki.co.jp/